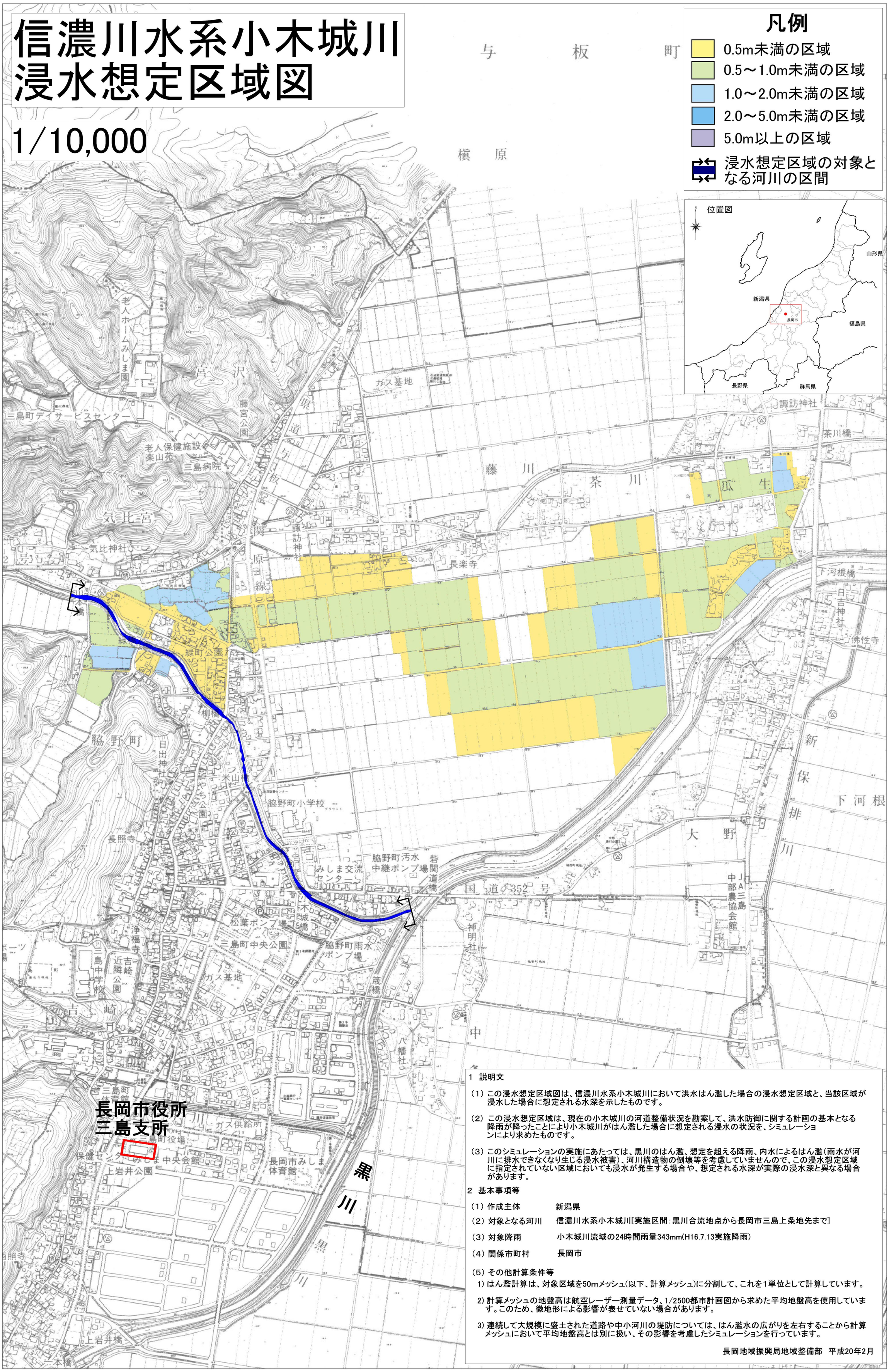
信濃川水系小木城川
浸水想定区域図

1/10,000



1　説明文

（1）この浸水想定区域図は、信濃川水系小木城川において洪水はん濫した場合の浸水想定区域と、当該区域が浸水した場合に想定される水深を示したものです。

（2）この浸水想定区域は、現在の小木城川の河道整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる降雨が降ったことにより小木城川がはん濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより求めたものです。

（3）このシミュレーションの実施にあたっては、黒川のはん濫、想定を超える降雨、内水によるはん濫（雨水が河川に排水できなくなり生じる浸水被害）、河川構造物の倒壊等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2　基本事項等

（1）作成主体　　新潟県

（2）対象となる河川　　信濃川水系小木城川[実施区間：黒川合流地点から長岡市三島上条地先まで]

（3）対象降雨　　小木城川流域の24時間雨量343mm(H16.7.13実施降雨)

（4）関係市町村　　長岡市

（5）その他計算条件等

1) はん濫計算は、対象区域を50mメッシュ(以下、計算メッシュ)に分割して、これを1単位として計算しています。

2) 計算メッシュの地盤高は航空レーザー測量データ、1/2500都市計画図から求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。

3) 連続して大規模に盛土された道路や中小河川の堤防については、はん濫水の広がりを左右することから計算メッシュにおいて平均地盤高とは別に扱い、その影響を考慮したシミュレーションを行っています。

長岡地域振興局地域整備部　平成20年2月

1:10000